

2012. 11. 2

とよがわ流域県民セミナー第4回講座 計画案

担当：戸田委員、小島顧問

1. テーマ 「設楽ダムへの投資と効果～愛知県財政とダム事業効果を考える」

ダム事業は、本体事業費及び関連事業費が投資として発生し、その投資から得る事業効果が想定される。これまでの検討では、投資費用と想定される事業効果の比率が問題とされてきた。しかしながら、投資は公共投資として行われるために、その原資となる財源がどの様に確保できるのかが課題となる。設楽ダム事業では愛知県財政からの支出が想定されており、県全体の財政構造を理解しておく必要がある。一方、事業効果については、水利用から得られる産業効果や防災効果の各論が部分的に議論されるが、ダム事業の投資と効果の全体的構造を把握しておくことが必要である。

そこで第4回講座では、ダム事業投資の財源となる愛知県の財政構造、またダム事業の投資と効果の構造を理解し、後続する河川環境や利水効果などの講演に発展させるものとする。

2. 日時

・2013年2月9日（土）or 11日（月：祭日）午後13:00～16:30

3. 場所

・名古屋市内を想定

4. スケジュール

司会：原田委員

13:00～13:10 趣旨説明（戸田）

13:10～13:50 講演1 愛知県の財政構造とダム関連投資

13:50～14:30 講演2 ダム投資と事業効果

14:30～15:00 質問票記入（サイドイベント）

15:00～16:30 質疑応答、ディスカッション

（進行：原田委員、コメント：戸田委員、小島顧問で担当）

5.講演内容

講演1 愛知県の財政構造とダム関連投資（講師：地方財政・公共経済に詳しい研究者）

1. 愛知県財政の推移と現状
 - ・ 歳入歳出構造変化とその要因
 - ・ 県税収入の推移とその要因
 - ・ 愛知県の財政構造の特徴
 - ・ 主要財政指標に見る愛知県の財政状況
2. 設楽ダム関連投資と愛知県の財政状況の変化
 - ・ 設楽ダム建設関連投資の規模と財源構成
 - ・ 今後の一般財源充当歳出と公債費の増加額の見通し
 - ・ 設楽ダム関連投資の実施による愛知県の財政状況の変化
3. 愛知県における地域間財政再分配と東三河における大規模投資の可能性
 - ・ 愛知県における地域別財政収支と財政的再分配の構造
 - ・ 東三河における大規模土木事業と愛知県の財政的再分配構造

講演2 ダム投資と事業効果（講師：ダム投資効果に詳しい研究者）

1. ダムの計画から建設・竣工までの手続き
2. ダムにかかる費用
 - ・ 費用分類：ダム本体工事費、補償費、取り付け道路など付帯工事費
 - ・ 負担者：国・県・受益者
 - ・ 費用対効果の検証方法：行政評価
3. 設楽ダムの現段階
 - ・ 設楽ダムの目的
 - ・ 設楽ダムの費用
 - ・ 設楽ダムの費用負担者
4. 設楽ダムの費用対効果
 - ・ ダムの費用対効果
 - ・ 愛知県財政における設楽ダムの割合、優先順位付けの考え方。